



過充填は高圧ガス保安法違反です

平素より、フロン類の適正処理にご尽力いただき、ありがとうございます。

過充填は、高圧ガス保安法違反であるとともに、ボンベ破断の可能性があり大変危険です。

法律で定められた充填量を超えないよう、下記の内容について再確認をお願いします。

なお、過充填が発生した場合は、管轄の自治体へ通知させていただきます。

過充填の発生原因と対策について



原因1. 回収機・ボンベの故障

対策: 過充填防止機能の故障時に備えて、「満タン重量」を把握し、ボンベを重量計でこまめに計測する ※満タン重量は、ボンベ空重量とボンベの刻印『V』の値の合計を目安にします。

満タン重量

33 Kg

V21

ボンベの内容積(単位L)

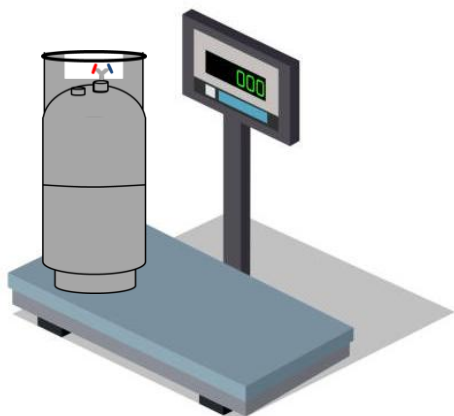
**V21は
上限重量
です！**

《例》ボンベの空重量が12kg、ボンベの刻印がV21の場合の満タン重量
 $12\text{kg} + \text{V21} = \mathbf{33\text{kg}}$ (満タン重量)

※ボンベに満タン重量を記載することをおすすめします。

原因2. ボンベ重量の未計測

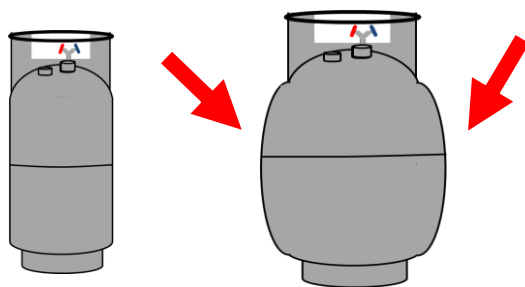
対策: 重量計を使用し、重量を管理する



日常的に重量計測を確認してください

原因3. 過充填や他ガスの混入

対策: フロン類を適正に回収する



集荷時に異常な膨張状態のボンベが複数確認しています。

※異常なボンベは引取り拒否される場合がございます。

■自再協HP掲載の「フロン類適正処理情報」等も参考にしてください。

自再協サイト: <https://jarp.org/>

フロン類→マニュアル類→初めての方向け→フロン類適正処理情報(2026年)

自動車再資源化協力機構 (自再協)

TEL: 03-5405-6155

